

進路だより

令和3年9月1日
兵庫県立姫路聴覚特別支援学校
進路指導部 発行

今年の夏はやや天候不順となりましたが、皆さんは元気に夏休みを過ごせたでしょうか。中高の生徒は暑い中、補習や部活動の練習などに、一生懸命に取り組んでいました。コロナの影響はまだまだ続きそうですが、体調管理に気をつけて頑張ってくださいと思います。

さて、いよいよ2学期のスタートです。高等部3年生は9月中旬からの就職試験に向けて、面接練習や履歴書の作成が夏休み後半からすでに始まっています。また2年生にとっては、自分の目標を明確にし、その実現のために実践力・応用力をつける時であり、1年生にとっては日々の勉強や部活動を通じて基礎学力や体力をつける時です。いずれにしても、2学期は目標達成に結びつく大切な学期です。日々為すべきことを怠らず、毎日を大切に過ごしてください。

回の進路だよりでは、7月に実施した①高等部就業体験のまとめ、②高等部1年生の校内実習の様子、③中学部のわくワーク体験の様子をそれぞれ紹介します。

就業体験のまとめ

「就業体験」は実際に職場に出て、今まで学校や家庭・地域社会の中で身につけた力が実際どこまで生かせるのかを自覚し、また自分の適性を知り、働くことへの意識を高めるために行う校外での学習の場です。今年度、高等部3年生の就職希望者は、卒業後の進路に繋がる事業所での結合実習に5月連休明けから実習に行きました。2年生は7月12日から16日までの5日間、居住地や学校近隣の企業での就業体験をしました。今年度はコロナの影響も大きく、特に製造業や食品・調理関係を中心に、実習先の開拓に大変苦労しました。また1年生は7月は就労意識を高めるために企業や職業能力開発施設の出前授業を受講したり、実態把握や企業からの受注作業など校内実習を実施しました。10月に校内実習で学んだことを活かして校外での就業体験を実施します。

就業体験先	住所	実習内容
三菱パワー高砂事業所給食センター	高砂市	センター内厨房 調理補助
星光ビル管理株式会社	姫路市	ビル内清掃
株式会社圓陣	加古川市	事務 パソコン入力
株式会社カネカ社員寮内厨房	高砂市	社員食堂 調理補助
株式会社一宮電機	姫路市	自動車部品の製造
株式会社いけのやフーズ	姫路市	食品の包装等
ノア・インドアステージ株式会社	姫路市	事務
こむの事業所	宝塚市	事務
株式会社カネカ高砂サービスセンター	高砂市	販売、事務
はりまっこ福崎店	福崎町	調理補助
株式会社キリンドゥベスト	小野市	介護補助

就業体験先での様子



事業所からの就業体験の評価〈抜粋〉

〈良い評価〉

- ・落ち着いて業務ができていた。受け答えもしっかりできていた。
- ・何事にも前向きに取り組まれ、一生懸命な様子に好感をもちました。
- ・最初は緊張して皆の前に出ることができにくい様子だったが、慣れるにつれて少しずつ声も出て、他の方とコミュニケーションがとれるようになった。
- ・清掃は嫌がられることが多い中で、いやな顔をしないで真剣に取り組んでくれました。そんな所は評価できると思います。

〈課題と思われる評価〉

- ・もっと体力をつけてほしい。
- ・作業内容や仕事の意味、理由などを理解してもらうのに、時間がかかる。
- ・新聞を読むなどして、一般常識をもっと身に付ける必要がある。
- ・しっかりとメモをとってほしい。
- ・敬語を適材適所に使い分けできるように、日頃から心がけて、身に付けて頂きたいと思います。
- ・社会人になるという自覚を持ち、学校生活の中で行動できるようになってほしい。

就業体験後の生徒の感想（抜粋）

- ・パソコンに関して、様々なことを教えてもらいましたが、宅配便の明細のような表は作ったことがなかったので、苦戦しました。
- ・レジのお金の管理や商品の運搬など、色々な体験をさせて頂きました。とても良い機会になりました。
- ・就業体験はとても疲れたけど、すごく充実した時間を過ごせました。葉書の宛先を書くとき、はじめに「様」と「御中」の使い分けを失敗してしまったが、修正の仕方を分かりやすく説明して頂いて勉強になった。会社の方々に感謝です。
- ・卒業生の先輩が働いていたので、色々サポートをしてもらいました。袋詰めや真空パックなど色々な仕事をしましたが、もっと体力をつけていこうと思いました。
- ・「正確さが欠けているので、チェックを怠らない」ということが課題だと指摘して頂いた。これを機に、意識して改善へ向かいたい。

高1校内実習

高等部1年生は7月12日（月）から5日間、校内実習を行いました。

■7月12日（月）・13日（火） 「実態把握」

実態把握では、就業に必要な基礎学力（言葉、数、指示理解など）の確認を行い、筆談の力や基本作業等を行い、自分の得意なこと、苦手なことを見つける時間になりました。

■7月12日（月） 「シャープ特選工業」 オンラインでの出前授業

講義内容は「働くことの価値」「今日からできる事」を考慮して①健康管理（いろいろな予防）②日常生活習慣（休まず登校）③対人スキル（人と上手に付き合う）④基本的労働習慣（マナーやルール）⑤職業適性について（作業のスピードや正確性）、聴覚障害者の視点から具体的なエピソードなどを交えて話をさせていただきました。

■7月14日（水） 「星光ビル」出前授業・「受注作業」

掃除のプロの方を招いて、モップやダスタークロスの使い方、ポリッシャー（アイ・モップ）の扱い方を学びました。受注作業では企業から借り受けたクギの袋入れ作業を体験しました。完成品はそのままホームセンターに並ぶことを伝え、ミスがないよう緊張感をもって作業に取り組みました。

■7月15日（木） 「姫路工業高等学校」交流学习

授業見学（工業化学科、電子機械科）、生徒会との交流。この日は朝から姫路工業高校を訪問し、午前中は電子機械科と工業化学科の授業を体験し、午後は生徒会との交流会を楽しんだ後、柔道部や演劇部などの部活動体験をさせていただきました。

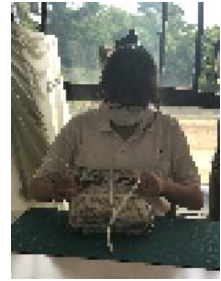
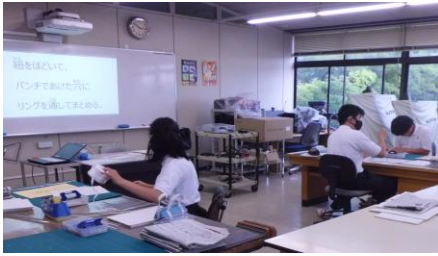
■7月16日（金） 「能開センター」出前授業

講義内容は、①職場 Good&Bad体験「挨拶・身だしなみ・コミュニケーション力・協調性・意欲向上心」について②職場での言葉「挨拶・返事・報告・質問」について、実践を交えながら話をさせていただきました。講義後は、ピッキング模擬作業を行い、講義で学んだ「返事」や「報告」などのスキルを実践する場ともなりました。

最終日は校内の清掃作業を行い、1週間の校内実習の振り返りを行いました。

高1 校内実習の様子

【実態把握】



【シャープ特選工業 出前授業】



【星光ビル出前授業】



【交流学习】



【能開 ピッキング】



校内実習後の生徒の感想（抜粋）

- ・受注作業では同じことを繰り返して作業するのでとても集中力が必要でした。間違えないように意識しながらやりました。
- ・自分がやるべき事をつかんでがんばろうと思いました。
- ・ピッキング作業はカードがたくさんあって大変でしたが、がんばりました。
- ・受注作業でのミスもなく袋詰め作業ができたこととピッキング作業時に筆談で会話をしたことができました。

そしていよいよ10月に就業体験・・・

5日間、出前授業や校内実習を通して1年生は、自分の夢、目標を持つことの大切さ、今の自分に足りないこと、もっと努力しないといけないことなどいろいろ考えました。

いよいよ10月に実際の現場へ就業体験に行きます。この5日間の学習が就業体験で活かせることを願っています。

わく・ワーク体験

7月13日（火）～15日（木）の3日間、中学部2、3年生12名が「わく・ワーク体験（職場体験）」を行いました。「わく・ワーク体験」の目的は主に、①働くということがどのようなものかを知り、仕事に対する意識を高める ②社会での礼儀やルールを学ぶ ③自分のコミュニケーションの力を確認し、今後の課題を見つける というものです。

今年度は新型コロナウイルスの状況を踏まえ、例年よりも短い3日間の実施となりましたが、「山陽百貨店」、「ホームプラザナフコ姫路店」、「兵庫県立歴史博物館」「たつのころうあハウス」、「たつの市立龍野図書館」、「はりまふくろうの家」の6事業所でさまざまな仕事をさせていただき、充実した3日間を体験することができました。

「山陽百貨店」ではアイス、菓子の販売や商品の仕分け、「ホームプラザナフコ姫路店」では商品の荷出しや陳列整理、「兵庫県立歴史博物館」では瓦版作成や常設展の解説、環境整備などをさせていただきました。また、「たつのころうあハウス」では紙袋やポプリ、ハンガーの製作や鉢のシール貼り、「たつの市立龍野図書館」では開館準備や本の貸し出し、返却業務、「はりまふくろうの家」では、箸入れ、そうめん箱折りや弁当作り等を体験することができました。

事前指導・事前訪問

5月から始まった事前指導では、わく・ワーク体験の本番に向けて、仕事内容の概要を学んだり、交通機関・道順の確認をしました。また、職場体験に当たっての心得や、職場でのあいさつ、マナーなどを学習し、何度も練習を行いました。

6月中旬の事前訪問では、皆緊張しながらも、挨拶や自己紹介をしっかりと行い、また、わからないことを質問したりしました。



体験先での様子



<山陽百貨店>

アイス販売

すいか切り

<龍野図書館>

バーコード読み取り

<たつのころうあハウス>

紙袋中敷き入れ



<ホームプラザナフコ姫路店>

商品陳列整理

<はりまふくろうの家>

弁当づくり



<兵庫県立歴史博物館>

新聞切り抜き

空調設備点検

瓦版作成

展示解説

生徒の感想（抜粋）

- 利用者の方に「頑張ってるな。」と声をかけていただいて、頑張ろうという気持ちになりました。その時、あいさつで人の心が変わることや、あいさつやコミュニケーションがとても大切だということが分かりました。
- 時間帯により急にたくさんのお客様が来られた時に、「早く商品をお渡ししなければならぬ。」という思いで焦ってしまいました。しかし、担当の方が「ゆっくりで大丈夫だよ。」と声をかけて下さったので、「お客様が一番」ということを思い出し、丁寧に商品をお渡しすることができました。
- 私には将来お店で働きたい、という夢があります。今回の体験でお客様を案内したとき、「ありがとうございます。」と言われてとてもうれしかったです。将来、社会人として働くときも「ありがとうございます。」と言ってもらえるような店員さんになれるようにがんばりたいと思いました。
- 一番印象に残った仕事は環境整備です。ふだんは入れないような機械室に入って空調設備を点検するのが楽しかったし、また、地下ホールのたくさんの机やイスを拭くことにもとてもやりがいを感じたからです。
- 常設展の解説のセリフが難しく覚えてするのに時間がかかってしまいました。ぼくの解説が終わったときにみんながほめてくださったことがとてもうれしかったです。
- 常設展の解説が一番印象に残っています。自分の言葉でまとめたり、どうやって解説すればみんなに伝わるかを考えたりするのがとても難しかったです。本番は少し言葉が出なかったところもあったけど、取り乱すことなく言えたところが良かったかなと思いました。
- 長い時間の仕事もがんばれました。仕事をして力が足りないと思いました。これからはしっかりとトレーニングをがんばります。
- はし入れの作業で、首と腰が痛くなり大変でしたが、慣れてくると早くできたので楽しかったです。おにぎり弁当の盛り付けは、入れるところがせまくて寄せるのが大変でした。お昼ご飯のあとに職場の皆さんとお話できて楽しかったです。
- 騒音（店内放送やたくさんのお客さんの声）があり、また、マスクで相手の方の口形が見えないので、指示を聞き取ることが大変でした。また、お客様に声をかけられたけどうまく答えることができませんでした。店員さんがお客様と常に笑顔で接しておられるのを見て、自分も笑顔で人と話したいな、と思いました。
- お店の人たちがとてもやさしい方ばかりで安心して3日間過ごすことができました。仕事は大変だったけど、最後に店長さんがおっしゃったように、大変な中にも楽しみや喜びを見つけることが大切だということが少し分かったような気がします。

- 品出しのとき、同じ商品を探したり、缶詰など重い商品を運んだりすることは本当に大変な仕事だと思いました。しかし、自分が並べた商品をお客様が買ってくださったときはとてもうれしく思いました。お昼休みに従業員の方とお話しができて楽しい時間を過ごすことができました。

事業所からの評価（抜粋）

- ひとつひとつの仕事に一生懸命に集中して取り組む姿勢が見られました。利用者の方たちにも明るくしっかりと対応できており感心しました。
- 指導したことをてきぱきとスピーディーにこなすことができていました。ただ、緊張のせいかな笑顔が少なく、返答の声も小さかったように思います。笑顔と大きな声でのあいさつを大切にしていきましょう。
- 作業の説明や工程を説明するとすぐに理解し取り組むことができていました。ただ、説明の途中で反応がない時があったので、分からないことは自分から聞く、あいさつは自分からする、という姿勢があればさらに良いでしょう。
- まじめな性格が仕事の質にも表れ、丁寧な仕事ぶりでした。分からない時にはきちんと質問することができていましたし、作業工程が終わると「終わりました。」と言うこともできました。お昼の休憩では皆と話せて楽しそうでした。
- 相手の話や指示を正確に理解し、与えられた仕事に熱心に取り組むことができてきました。自分に自信を持ち、もっと積極的に行動することでさらに良くなるでしょう。
- 商品の補充範囲が広くて大変だったと思いますが、自分たちで考えながら行動できていて良かったです。声が小さかったことが残念です。
- 仕事を楽しみながらできていました。また、笑顔も少しずつ出てきて良かったです。お店の手伝いをしてもらってとても助かりました。
- 一日目の午前中は緊張で声が出ていませんでしたが、午後からは声が出ていました。自分で考えながら仕事を覚えていく様子が見られました。すばらしいです。
- 従業員の指示通りに正確に仕事ことができました。お客様に聞かれて分からないときは、従業員に確認してからお客様に伝えるようにしましょう。笑顔がよかったです。
- 指示を正確に聞き取り、理解力も高いので、どんな仕事も手際よくやり遂げることができました。自分で考えて行動できる応用力もあり、また自分の考えを積極的に伝えることもできるので、今後は楽しみです。

- 丁寧かつ確実にやり遂げようという責任感や意欲が感じられました。礼儀正しく、友だちにも思いやりがあり、何事にも一生懸命に取り組むことができているので、これからもその姿勢を大切にしてほしいです。
- 聞き取れない時には自分から質問することができます。本人の積極性や意欲的な姿勢が聴力をカバーしてくれていると感じました。特定の音が発音しにくいようです。文脈の流れから意味も伝わるので私たちは問題なく理解できましたが、さらに正確に発音できるようになることで、彼のまっすぐな心や人間性が周りの人にいっそう伝わればいいなあと思いました。

2学期の主な進路行事

- 9月 1日(水) 第2学期始業式
 - 6日(月) 就職応募書類発送開始
 - 9日(木) 2学期進学補習開始
 - 16日(木)～就職試験開始
 - 9月下旬 内定者指導
 - 10月25日(月)～29日(金) 高等部1年・2年一部 就業体験
 - 11月 7日(日) 進研模試(高等部1・2年生進学希望者)
 - 11月文化祭以降～中学部3年 補習開始
 - 11月下旬 中学部3年 姫路女学院中学校・高等学校による面接の基本講座
 - 12月上旬 卒業生の体験談を聞く会(予定)
- 進路行事と合わせて自分の予定をしっかりと把握して、2学期からの一日一日を無駄に過ごすことなく、それぞれの目標に向かって頑張ってください！

保護者の皆様へ

7月高等部就業体験・中学部わく・ワーク体験に際し、PTA 進路開拓費より手土産を準備させていただきました。ありがとうございました。
10月の就業体験でもお世話になりますが、よろしくお願い致します。